

令和6年安曇野市議会 6月定例会

討 論 発 言 通 告 書

令和6年6月27日
安 曇 野 市 議 会

提出順	5	発言順	1	令和 6 年 6 月 25 日 午前・午後 9 時 07 分受領
-----	---	-----	---	-------------------------------------

(2 枚中No. 1)

2024年 6月 25日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 52 号
議案名等	令和 6 年度安曇野市一般会計補正予算 (第 1 号)
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対
討論内容 (具体的に記載してください) 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費 福祉課 福祉医療費給付事業 12 委託料 ・システム改修委託費 30 万 6 千円の中には、マイナンバー保険証に対応するシステム改修にかかる委託料が含まれている。 また、同じく民生費 社会福祉費 老人福祉費 高齢者介護課 介護保険対策費 27 繰出金では、介護保険特別会計事務費繰出金 115 万 4 千円が計上されている。これは介護報酬改定等 (訪問介護報酬引き下げを含む) による地域包括支援システム改修等に係る繰り出し金となる。 これら 2 点のシステム改修にかかる補正予算に反対する。	

提出順	5	発言順	2	令和 6 年 6 月 25 日 午前 ・午後 9 時 07 分受領
-----	---	-----	---	---

(2 枚中No. 2)

2024年 6月 25日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 猪 狩 久美子

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 53 号
議案名等	安曇野市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対
討論内容 (具体的に記載してください) 総務費 総務管理費 一般管理費 12 委託料 ・ 制度改正対応システム改修業務委託 493 万 4 千円は、マイナンバーカードと保険証の一体化対応に係るシステム改修費のため、反対する。	

提出順	2	発言順	3	令和 6 年 6 月 24 日
				午前・午後 10 時 30 分受領

(1 枚中No. 1)

令和 6 年 6 月 24 日

安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 井 出 勝 正

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	■議案 □議員提出 □請願 □陳情 □その他 第 54 号
議案名等	令和 6 年度安曇野市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)
賛成・反対の別	□賛 成 ・ ■反 対
討論内容 (具体的に記載してください)	
令和 6 年安曇野市介護保険特別会計 (第 1 号) の歳出 1 款総務費 1 項総務管理費 1 目一般管理費 12 節委託料 1,154 千円・システム改修外は、介護報酬改定にともなうシステム改修の事業費となるため。	

提出順	3	発言順	4	令和 6 年 6 月 24 日
				午前・午後 12 時 05 分受領

(/ 枚中No. /)

令和 6 年 6 月 24 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 大 竹 啓 正

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 / 号
議案名等	穂高北小学校狐島Bスクールバス等 柔軟な運用についての陳情 の児童の安全確保を目的とした
賛成・反対の別	☐ 賛 成 ・ ☒ 反 対

討論内容 (具体的に記載してください)

一部 採択が妥当である。

市内児童の送迎は 4km以上が対象とされている。2,3kmを対象とするは無理がある。

提出順	/	発言順	5	令和 6 年 6 月 21 日
				午前・午後 6 時 10 分受領

(2 枚中No. 2)

令和 6 年 6 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 1 号
議案名等	穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児童の安全確保を目的とした柔軟な運用についての陳情
賛成・反対の別	☒ 賛 成 ・ ☐ 反 対
討論内容 (具体的に記載してください)	
北穂高3区(島新田、青木花見、狐島)はこの危険区域である、県道307号下木戸有明停車場線の安全性向上のための整備を県に要望をしており、また青木花見地区の「新たな産業団地」整備に係る青木花見区対策検討会議も同県道の整備について安曇野市に対して要望している。 また、安曇野市議会においても一般質問で取り上げられており、これらの現状を踏まえると、県も市も地元区もそして、多くの議員もこの道路の現状と危険性についての認識は共有できている。 そのため、今後北穂高に整備される新たな産業団地の影響によって、交通量の増加を考慮すると、具体的に道路整備に着手するまでのソフト対策として、今回のスクールバスの利用基準の緩和・柔軟な運用が適当と考え、本陳情に賛成する。	

提出順	4	発言順	6	令和 6 年 6 月 24 日	
				午前・午後	3 時 26 分受領

(1 枚中No. 1)

令和 6 年 6 月 24 日

(宛先) 安曇野市議会議長

安曇野市議会議員 橋 本 裕 二

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 1 号
議案名等	穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児童の安全確保を目的とした柔軟な運用についての陳情
賛成・反対の別	☒ 賛 成 ・ ☐ 反 対
討論内容（具体的に記載してください） 子ども達が危険に晒される状況はあってはならない。 子ども達を走行車両から物理的に離す対策が必要。	

提出順	6	発言順	7	令和 6 年 6 月 25 日
				午前・午後 9 時 50 分受領

(3枚中№1)

令和6年6月25日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 林 孝 彦

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和6年安曇野市議会 6月定例会（第 回臨時会）
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第1号
議案名等	穂高北小学校狐島区スクールバス等の、児童の安全確保を目的とした柔軟な運用についての陳情
賛成・反対の別	☒ 賛 成 ・ ☐ 反 対
討論内容（具体的に記載してください） 児童は通学路で最も危険な区間を徒歩で登下校することを強いられていて、歩道がなく道路脇の用水路の幅が広く蓋もかぶされていない県道をスピードを出して走る自動車の交通量が多く非常に危険な状況にあり、横断歩道も信号もない県道を横断して帰宅している状況でもあり、非常に危険な登下校を強いられていることに鑑み、安曇野市のスクールバスについて、児童の交通安全を確保するために、この陳情に賛成いたします。	

提出順	6	発言順	8	令和 6 年 6 月 25 日
				(午前・午後 9 時 50 分受領)

(3 枚中 № 2)

令和 6 年 6 月 25 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 林 孝 彦

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 2 号
議案名等	訪問介護費の引き下げ見直しと、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める陳情書
賛成・反対の別	☒ 賛 成 ・ ☐ 反 対
討論内容 (具体的に記載してください)	
在宅介護を支える訪問介護事業所の経営安定と訪問介護員の人手不足の解消は喫緊の課題で、今回の訪問介護報酬削減は一刻も早く撤回すべきであり、訪問介護員の人手不足解消のためには訪問介護事業所で賃金引き上げが可能となる訪問介護報酬が必要だと考えるので、この陳情に賛成いたします。	

提出順	/	発言順	9	令和 6 年 6 月 21 日	
				午前・午後	午後 4 時 10 分受領

(2 枚中No. 1)

令和 6 年 6 月 21 日

(宛先) 安曇野市議会議員 松枝 功

安曇野市議会議員 増 井 裕 壽

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 3 号
議案名等	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情
賛成・反対の別	☐ 賛 成 ・ ☒ 反 対
討論内容 (具体的に記載してください)	
男性と女性とは身体的特徴が異なり、出産は女性にしかできず、母乳も女性しか出せない。身体的にも男性のほうが強くできており、この特性から女性が子を産み育て、男性がそれを守るという役割分担が生物学的な基本原理である。 そのため、男女の違いを認識し、役割を分担して互いを尊重することが、より良い社会への道だと考える。ただ、不当な女性差別は是正しなければならないのは当然である。 また、ジェンダー平等度ランキングでは、日本は 2023 年に 146 ヶ国中 125 位であるが、日本が低く評価されるのは、女性の会社役員や議員、閣僚の数が少なく、女性国家元首がいないためである。 反対に、教育や健康については平均以上であり、特に女性の意識を調査したものでもなければ、国の制度について論じたものではない。このランキングだけで日本の女性が不当に差別されているとは言えず、逆にこれを問題視して無理に是正しようとすれば、必要のない対立を招き、男女のお互いの尊重を損ね、逆差別を生む危険性もある。 また、統計数理研究所の国民性調査 (2013 年実施) によると「もし生まれ変わるなら男性になりたいか? もしくは女性になりたいか? 」という問いに対し、女性の 71% が次も女性に生まれたいと回答している。これは国際比較でも高い割合であり、よって、日本人の多くの女性が現状に満足していると考えられる。暴力や性虐待を含めた激しい被害経験も世界平均の 3 人に 1 人に比べて、日本は 13 人に 1 人と少なく、女性蔑視が相対的に少ない日本においては、通報制度や調査制度を認めた本陳情内容ではなく、日本独自のやり方を模索すべきと考え、本陳情に反対する。	

提出順	6	発言順	10	令和 6 年 6 月 25 日
				午前・午後 9 時 40 分受領

(3 枚中 № 3)

令和 6 年 6 月 25 日

(宛先) 安曇野市議会議長 松枝 功

安曇野市議会議員 林 孝 彦

討 論 発 言 通 告 書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 6 年安曇野市議会 6 月定例会 (第 回臨時会)
議案番号等	☐ 議案 ☐ 議員提出 ☐ 請願 ☒ 陳情 ☐ その他 第 3 号
議案名等	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情
賛成・反対の別	☒ 賛 成 ・ ☐ 反 対
討論内容 (具体的に記載してください)	
日本は女性差別撤廃条約を批准しています。女性差別撤廃条約選択議定書の批准は、女性の人権保障、女性差別撤廃の取り組みを強化し、ジェンダー平等社会の形成を促進することにつながるので、この陳情に賛成いたします。	